

平成二十六年年度行政改革の進捗状況をお知らせします

豊山町では、第四次豊山町行政改革大綱」を策定し、簡素で効率的な行政運営を目指して、行政改革に取り組んでいます。平成二十六年年度の進捗状況をお知らせします。

1 地域協働の推進

① 町民討議会議の開催

八月二日(土)と八月三日(日)の二日間にわたり、第四次総合計画後期基本計画をテーマに町民討議会議を開催しました。

② 住民参加団体の支援

自治会や自主防災会、夏まつりや町民体育大会の実行委員会などに支援を行いました。

③ 産学官の連携の実施

町民討議会議を愛知学泉大学と連携して開催しました。また、名古屋大学と連携・協力に関する協定を締結し、地域公共交通網形成計画を協働により策定しました。

④ 審議会委員等の公募と女性委員の積極的登用

審議会等の女性委員の登用率は三十一・七パーセント(前年比一・二ポイント増)となりました。

2 民間委託などの推進

学習等供用施設、スカイプールを指定管理者により運営しました。総合福祉センター北館さざんか及び青

山保育園の管理について、社会福祉法人檸檬会を指定管理者に指定しました。また、町のマイクロスバスの運行を引き続き民間委託しました。

3 簡素で効率的な組織の構築

有識者懇談会の提言を尊重し、平成二十七年年度からの組織体制を見直しました。また、マイナンバー制度の導入に対応するため、豊山町社会保障・税番号制度検討会議を設置しました。

4 人材育成の推進

人材育成基本方針、職員研修体系に基づき、延べ二百六十九人の職員が研修に参加しました。また、一般職を対象に人事評価制度を行いました。

5 定員の適正管理

平成二十七年四月一日現在の職員数の合計は百三十一名(前年度比三名増)で、計画に基づき適正に管理しています。

6 給与等の適正管理

人事院勧告制度を尊重し、給与改定を行いました。時間外手当の支給については、目標数値である給料額の七%以内となりました。

7 健全な財政運営

日常的経費の削減のため、省エネルギー型製品への切替計画により、ノートパソコンの一部を省エネタイプに切り替えました。また、低燃費

◆ 人事異動 (四月一日付け) ◆

() は前職

◎ 部長級

・ 町長部局

生活福祉部長 堀場 昇(教育部長兼生涯学習課長兼社会教育センター館長)、産業建設部長 長谷川徳康(経済建設部長)

◎ 参事

・ 町長部局【産業建設部】

長江幸平(愛知県からの派遣職員)

・ 教育委員会

伊藤圭樹(愛知県教育委員会からの派遣職員)

◎ 課長級

・ 町長部局

防災安全課長 佐藤正司(建設課課長補佐)、税務課長 牛田彰和(総務課課長補佐)、住民課長 蟹江敏彦(建設課長)、

福祉課長兼母子通園施設所長兼子育て支援係長 鈴木雅之(総務課課長補佐)、保険課長兼地域包括支援センター所長兼包括支援係長 高桑 悟(福祉課課長補佐)、地域振興課長兼航空館館長 堀尾政美(税務課長)、建設課長 櫻井充一(都市計画課長兼航空館館長)、会計管理者及び会計課長兼出納係長 溝口 博(総合福祉センター)の木の所長兼さざんか館長兼ひまわり館長兼いの木の児童センター館長、福祉課総合福祉センター所長兼いの木の児童センター館長兼ひまわり児童館館長、福祉課総合福祉センター所長兼いの木の児童センター館長兼ひまわり児童館館長、小川淳之(福祉課長兼地域包括支援センター館長兼包括支援係長、福祉課指導保育士 小辻紀代美(富士保育園園長、富士保育園園長 谷口清美(青山保育園園長)

車への切替計画により、公用車一台をより燃費の良い車に切り替えました。

▼ 問合せ 総務課総務・人事係 ☎ 286003

情報公開の請求件数をお知らせします

平成二十六年年度の情報公開請求件数は、四件ありました。該当する情報は、個人情報に関する部分を除いて公開しました。

町が保有している情報は、個人情報等を除き原則として公開しています。公開してほしい情報があれば、お気軽にお問い合わせください。

▼ 問合せ 総務課総務・人事係 ☎ 286003

・ 教育委員会

教育委員会事務局局長兼給食センター所長兼社会教育センター館長 飯塚泰行(学校教育課長兼給食センター所長)

◎ 課長補佐級

・ 町長部局

住民課課長補佐兼環境保全係長 日比野敏弥(税務課収納係長、福祉課総合福祉センター所長補佐兼総務係長 安藤憲司(総合福祉センター総務係長)

◎ 係長級

・ 町長部局

総務課企画財政・情報係長 井上 武(税務課課税係長、総務課係長 江崎真史(建設課主査、防災安全課防災安全係長 小塚和宣(建設課環境・安全係長)、税務課課税係長 松井良廣(総務課係長、税務課収納係長 石黒正規(税務課収納係徴収専門員)